



# 沖洲小学校だより

R8 - No.1

2026年5月7日発行

徳島市沖洲小学校

## 学校生活に慣れてきた1年生

早いもので、4月が終わります。新しい学校に進んだ1年生は、集団ルールや学習の規律を、急速に吸収しています。

「……………このように並びましょう。」

「口々に話すのではなくて、手を挙げて、当てられたら話しましょう。」

「お話をする先生や友達を見て、黙ってお話を聞きましょう。」

「今、机の上には、〇〇をここに、□□をここに置きましょう。」

「プリントのここに、〇〇を書きましょう。」

などなど

新しく覚えること、新しく取り組むことは多いかもしれませんが、これから6年間の学習を支えるルールです。



## 微笑ましい一幕

小さな1年生を温かくお世話しているお兄さん・お姉さんの姿をよく見かけます。ごきょうだいやご近所に関係するものが多いかもしれません。私からの挨拶を受けて、「目を見てあいさつするんだよ。」「ほら、『おはようございます』って言わないと。」と小声でアドバイスしています。このような「先輩たち」の言葉は、想像以上に響きます。何より、上級生が「しなければならぬ」という責任感を「自然」と抱いてくれていることが嬉しいです。もしかしたら、大人よりも伝え方が巧みであったり、大人が思いもつかないことを手ほどきしてくれていたりするかもしれません。教員自身、そこから学ぶこともあると思います。



【文責 米田直紀】